

いきいき

今号のテーマは
「子育ての輪を広げよう！」



日ごろお世話になっている皆様とのご縁に感謝して「乾杯！」



熊本赤十字病院・東院長もご出席



お招きした地域の方々もゲームにご参加！

感謝祭

ピュア・サポートグループ

賑やかに、パワフルに！

地域の方々やボランティアの皆様、近隣医療機関の先生方など、当グループとご縁のあるお客様をご招待。総勢390名による平成21年「感謝祭」を、1月30日にホテルキャッスルで開催。グループ挙げて抱腹絶倒の芸を披露し、感謝の気持ちを表しました。



オバマ新大統領ファミリーも来熊!?



出し物で1位に輝いた本校の「よさこい黒田節」



筋肉自慢の男性スタッフが勢ぞろい!

ひょうたん島」の主題歌が大好き。ただ僕らはくじけない、泣くのはいやだ、笑っちゃおう！進め！と、ひょうたん島」みたいに進んでゆきたいものですね。

皆さん！泣いても景気は良くなりません。「あっぱはっは！」と爆笑すれば、「笑う門には福来る」。当グループは、どんなときでも、笑って前を向く組織風土を醸成しています。

ウチの新年会は盛り上がるんですよ。笑いあり・踊りありだから、きっと皆様に喜んでいただけたらと思います(上の写真をご覧ください)。

毎年1月末にピュア・サポートグループの新年会を開催していましたが、今年から名称を「感謝祭」と改め、いつもお世話になっている地域や関係各位・ボランティア団体の代表をお招きすることになりました。

ピュア・サポートグループ代表
小山 敬子

感謝
感謝
感謝

プレゼントの時は背筋も伸びます！



「チョコ」で結ばれたりハビリア愛？



バレンタイン 大作戦☆☆☆



リボンの色選びも
真心込めて

2月13日、「おとなの学校」本校&三郎校のお客様を対象に、バレンタイン大作戦☆☆☆を提案。7名の女性に参加され、好きな男性スタッフにチョコをプレゼントされました。

皆様は数日前のお出かけリハビリティで購入されたチョコを、13日に心を込めてラッピング。「ありがとう。大好きです」「感謝しています」などの手紙を添え、照れながら手渡されました。

男性スタッフも「ドキドキする」「お客様の声が少女みたいに可愛い」と緊張気味。互いに見つめ合うラブラブなバレンタイン大作戦☆☆☆は大成功でした。

気持ちが安らぐ癒しの時間

ファイン緩和ケア病棟「お話の会」



毎回、楽しみに待ってられる方も多い「お話の会」

表情豊かな語りで、皆さんを魅了する高野さん



メディカルケアセンター「ファイン」緩和ケア病棟では、毎月1回（第3水曜）午後2時から約30分間、家族控え室で「お話の会」を開いています。講師は保育園や病院等で本の読み聞かせや手遊びのボランティア活動を行っているNPO法人「べべべべらん」代表の高野和佳子さん。1月21日は、療養中の方やご家族など10名の方が参加。高野さんの優しい語りによる童話を聞いたあと、「夕焼け小焼け」などを一緒に唱和。病室では無口な方も口ずさみ、顔には笑みが浮かんでいました。

優しい音色で心身のバランスを！

ハーモニーベルを聴く会



演奏者(右側)が音色を出し、聴く人の心身を癒します

昨年12月14日、お客様やご家族・近隣の方々を対象に「ファイン」1階の「カフェソール」で「ハーモニーベルを聴く会」を開催。ハーモニーベルは、心地よい音色(周波数)で聴く人の心身の調和を目指すもの。疲れや痛みの軽減などにつながるかとされ、「おとなの学校」本校でも録音されたCDを活用しています。

当日は、ハーモニーベルを普及中の(有)RFS研究所(京都府)から演奏スタッフが来訪。アロマの香りが漂う中で、専用のベルを奏でました。聴いた方は「気持ちがいよよくなる」「疲れが軽くなったようだ」などの感想を。演奏スタッフは「全身に降り注ぐ音のシャワーに身を委ね、リラックスすることで心が軽やかになります」と話していました。

リハビリの五輪!“ファインピック”を開催

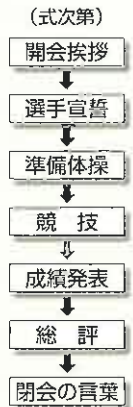
～ファイン回復期病棟の取り組み～

【ファイン】回復期病棟では、リハビリ中の皆様の励みとなるよう毎月1回、楽しみながら競技に参加出来る「ファインピック」を開催しています。リハビリの過程では、ご本人が「これだけ回復した！」と実感出来ない次のステップに進みにくいこともあります。そのため、身体機能の回復を確認し、新たな意欲が湧いてくる場として「ファインピック」を定例化しました。ご家族の見学も呼びかけ、競技内容の検討・実施には、回復期病棟及びリハビリ部のスタッフが参加しています。

皆様と喜びを共有

ファインピックの内容と意義

- 競技は3種程度(お客様からの希望も取り入れます)
- “回復学園”のゼッケンを付けてもらい、雰囲気を感じ上げます。
- 組別のチームで得点を競うほか、個人競技の成績を競って意欲につなげます。
- 回復の喜びをお客様・ご家族・スタッフで共有。
- 普段とは違う笑顔や行動力に、ご家族も感動なされます。



パン食い競争では笑顔で活発な動き!



借り物リレー中の輪投げではスタッフも協力

活発な動きと豊かな表情

競技種目はお客様の要望が多い「パン食い競争」なども実施。また、季節的な要素も取り入れ、1月は「年の始めに初回し」と題して、鏡餅などを順送り渡すゲームも加えました。病棟では静かなお客様も活発に手が動き、見学中のご家族も「リハビリ中や病室での表情とはまるで違って動きも早いですね」と感激の様子。また、105歳のお客様も元気に参加されます。リハビリスタッフや看護師・介護士も、担当のお客様の歩行距離が長くなり、自力で車椅子を操作される姿に大感激!翌日からの仕事に張りが生まれます。

「受講生のつどい」は3月15日、「開講式」は4月4日です!

【熊】本市母子福祉センターの各講座を受講した方々が、その習熟の成果を発表し、地域の皆様との交流促進を図る「受講生のつどい」。今年は3月15日に開催します。昨年は童謡や煎茶道の披露、華道や書道の作品展示などを行い、大勢の見学で賑わいました。今年も多数のご参加をお待ちしています。

また、平成21年度の「開講式」は4月4日に行い、講演なども予定しています。なお、21年度は全講座とも父子家庭のお父様・お子様のご利用が可能となり、ひとり親家庭への支援が充実・強化されました。さらに、近隣の方々の見学や交流行事の促進にも努めてゆきます。

「受講生のつどい」は、
 豊富な発表



熊本市母子福祉センター事業

《4月開始の講座ご案内》

■書道(子ども) ■華道 ■煎茶道 ■童謡

3月21日(土)～受け付け開始

来館・先着順の受け付けとなりますのでお早めに!

■仕事に活かせるパソコン講座(基礎コース)

3月21日(土)～受け付け開始(来館者のみ)

パソコン初心者の方、定員を超えた場合は抽選

4月11日(土)・18日(土)・25日(土) ※いずれも18:30～開講

■親子でクッキング♪

4月26日(日)10:00～開催

季節の野菜を使った美味しい料理づくり★

受け付けは3月28日～(電話可、先着順となります)

平成21年度、講座日程を記載した「センター講座ご案内」が完成!当センター窓口及び市役所子育て支援課、各市民センター等の公共機関の窓口で配布中です。

各種相談(法律(要予約)・就職・家庭一般・医療・介護)も実施中です。ひとりで悩まず、どうぞ気軽にご利用ください。

●お問い合わせ

TEL096-385-1160

FAX096-385-1379

熊本市母子福祉センター

熊本市水前寺4-47-50



子育て支援者大集合！

熊本の子育て支援を
考える

1月23日(金)、熊本市総合保健福祉センター「ウェルバルくまもと」で、平成20年度「子育て・子育て支援団体活動公募研修事業」子育て支援者大集合」が開催されました。主催は「財団こども未来財団」及びNPO法人「こへおいでよ」。子育て支援に関わる県内のグループと個人が参加され、有意義な研修となりました。



100名近い方が参加されました

基調講演



地域のニーズに応える
ネットワーク

～カナダの家族支援に学ぶ～

講師 伊志嶺 美津子 先生
浦和大学子ども学部教授

【講演要旨】

伊志嶺先生は、カナダの子育て支援「ノーバディーズ・パーフェクト」を「優れた予防型の親教育プログラム」と語り、「拠点となるファミリー・リソースセンターは遊具や集いの場を備え、多数のボランティアが所属。貧困や若さゆえに育児に不安を感じている親への支援のほか、引きこもりの親を尋ねて参加を呼びかける「ドア・ノッキング」などの活動もしています」と紹介。

また、「話し合いの場は互いの価値観を批評せず、各自の力と知恵を出し合って子育ての知識や技能を学び、親としての自信を築く場。会話を促進する人は「ファシリテーター」と呼ばれています」と親教育プログラムを説明され、最後に「子育てのネットが出来てもワークがないと機能しないが、熊本ではネットワークが根付いているようで心強い」と結ばれました。

分科会②

「完璧な親はいない！」

ノーバディーズ・パーフェクトプログラムを体験しよう

約 20名の参加による「分科会②」は伊志嶺先生がファシリテーターを務められ、打ち解けやすい自己紹介や会話の進め方を説明。その後、互いの子育ての悩みや工夫などを話し合いました。若いママの「育児だけの毎日は、社会と切り離されているような不安がある。自分の存在価値が認められる活動はないのかと思う」などの言葉に共感しながら、不安の解消や解決への糸口などを出し合い、ノーバディーズ・パーフェクトプログラムを体験されました。



■他の分科会

分科会①「コミュニティ～地域で子育てしよう～」
分科会③「関わり方に悩む、子育て・子育て～こんなこともできるんだ」

■パネルディスカッション

「くまもと子育て支援のネットワークをつくろう」



200名余が参加し、業務改善の成果などを発表

27演題の研究発表があり、評価者の採点を経て、3月の事業計画発表会で上位3組が発表されます。業務の充実は日々、お客様やご家族、地域の方々へのサービスに反映されています。

その一環として、取り組み内容の到達度の点検や改善を定期的に行っています。
2月22日にはスキルアップ委員会主催で、「PSG事業所別研究発表会」(熊本市地域医療センター会議室)を実施。

スキルアップ委員会

ピュア・サポートグループでは、各事業所で働くスタッフの意識を高め、スキルアップを図ることで業務の充実やお客様へのサービス向上・高品質化を目指しています。

ピュア・サポートグループ
事業所別研究発表会

【はっぴいはうす六番館】は母子家庭支援ハウス!!



イラストはイメージです。

スタッフ&入居者大募集!

応募要項

募集期間 平成21年3月31日まで

応募資格

- 母子家庭の方
- ヘルパー2級もしくは介護福祉士取得者
(無資格の方は取得講座を受講していただきます)
- 子どもの年齢は小学校6年生まで
- 介護士として働くことの出来る方
- 他の入居者と仲良く生活出来る方

その他

書類と面接による選考を行います。

ピュア・サポートグループが、母子家庭の方々に新しいライフスタイルとして提案するのが、小規模多機能型居宅介護「はっぴいはうす六番館」(健康電停そば)での暮らしと仕事!介護の仕事と子育てが両立出来るうえ、住居も確保。次の内容で入居者を募集中です。今すぐフリーダイヤルでお問い合わせください。

■コンセプト

「はっぴいはうす六番館」1階は高齢者に家庭的な介護サービスを提供する施設。2階は、ひとり親家庭の就労&自立支援のための「母子家庭支援ハウス」です。

■イメージ

1階では要介護認定を受けている高齢者25名が「泊まり・通い・訪問」の各サービスを利用。2階は、1階で働く母子家庭の

親子2〜3組が、プライバシーを守りながら生活する場となります。

■メリット

● 子育ての安心・安全

子どもの安心・安全が守れます。保育園・幼稚園・学校から帰宅した子どもは、誰かの出迎えを受けます。当グループ内の保育所や学童保育の利用も出来ます。

● お母さんの精神的な安定

子育てや生活の悩みなどを相談出来るため、精神的な安定が得られやすい環境です。

● 親子の生活支援

ヘルパー2級や国家資格の介護福祉士の資格取得が目指せます。1階(職場)と2階(住居)の入り口は別で、リビング・トイレ・浴室のみ共有。完全個室なのでプライバシーが守れます。

託児中の当グループスタッフ



がんばってます! 当グループの 子育て支援施設

おもちゃ作りを指導中のスタッフ



すこやか2009

2月21日・22日の「すこやか2009」でも、【ここへおいでよ】が3度目の子育て支援団体事務局機能を担いました。関連団体への参加呼びかけのほか、県内の子育て支援団体からの協力を得ながら、親子ふれあいの場(手作りおもちゃetc)を作りました。主催側からも、「子育て支援ネットワークの窓口」との信頼が高まっています。今後、他の子育て支援団体との連携を強めながら、さらなる地域貢献に努めます。

子育て支援者大集合!

1月23日の「子育て支援者大集合」は、(財)こども未来財団の委託事業として、NPO法人【ここへおいでよ】が開催。講演・分科会のテーマの検討、講師やパネラーの依頼、子育て支援団体への連絡調整などを実施。一連の取り組みでは【熊本市 夢もやい館】【熊本市 母子福祉センター】と県内の子育て支援団体が連携したほか、当日の受付・司会・託児なども分担し合いました。さらに、ピュア・サポートグループ全体の支援が、大会成功に弾みをつけました。

小山敬子、フル回転!!

フル回転!!

医療・福祉に関わる幅広い事業を展開し、安心して暮らせる老後の住まいや安全な食の提案まで行うピュア・サポートグループ。その舵取り役が小山敬子理事長です。

昨春秋に出版した著書「夢見る老人介護」が話題を呼んだほか、最近では関東・関西で催されるセミナーや研修会の講師として出向く機会も増え、毎日がフル・スロットル!!

2月14日、福岡市で開催された「大激変時代、生き方の処方箋」(主催:にんげんクラブ大会実行委員会・株式会社船井本社ほか4社)でも講演。経済不況の中で発展する当グループ独自の取り組みや、未来志向の大切さなどを語りました。



地域行事を
お手伝い
します!



タガミマ〜す



町内に響いた元気な掛け声

尾ノ上校区7町内

晴天に恵まれた12月27日に、尾ノ上校区7町内と【ピュア・サポートグループ】合同の餅つき大会を開催。近隣子ども達や老人会の皆様、【おとなの学校】本校・【フィン】のお客様などが、フィン前広場に大集合! 「ヨイショ、ヨイショ」と威勢のよい掛け声が町内に響き渡りました。

ストレッチで体ぽかぽか

健軍東校区



昨年12月24日の健軍東校区ふれあい交流サロンでは、【メディカルフィットネスフィン】の今村健康運動指導士が、動くのがおっくうな冬にぴったりの簡単ストレッチを指導。体の柔軟性を高めるだけでなく、手指を使うことで脳も刺激するとあって、参加された皆様も真剣! 「楽しみながら出来るのがいい」と好評でした。



恒例の餅つきが大賑わい

尾ノ上校区8町内

12月28日には、尾ノ上校区8町内と【ゆいの家】の合同餅つき大会が行われました。毎年恒例の催しだけに、【ゆいの家】玄関前は親子連れなどで大賑わい。子ども達が次々と餅つきに挑戦したほか、1階ロビーでは出来たてのお餅で作ったぜんざいやきなこ餅が振る舞われ、ご入居の方も楽しい時間を過ごされました。

出前授業が大好評!

泉ヶ丘校区・健軍校区2町内



写真は泉ヶ丘校区

1月29日の泉ヶ丘校区ふれあい交流サロンと2月18日の健軍2町内ふれあいサロンを、【おとなの学校】スタッフがお手伝い。まず、白木言語療法士が嚥下障害予防の重要性を話した後、学校の「授業」を体験していただきました。介護部責任者の種子永が回想法の効用を説明。皆様は、昔話に花を咲かせながら「楽しい勉強ね」と笑顔でした。

愉快的歌謡ショーで寒さ知らず

月出校区



15名の方が参加された1月21日の月出校区ふれあいサロン。この日は【ピュア・サポートグループ】のボランティア、齊藤さんが大活躍! プロ並みの歌と愉快的なトークの「歌謡ショー」に皆様は「楽しい!」「上手ねえ」と感心しきり。また、懐かしい軍歌は参加者全員で合唱し、寒さを吹き飛ばす勢いでした。

冬こそ体を動かそう!

健軍校区1町内



1月19日の健軍1町内いきいきサロンは、【おとなの学校】本校の久保山介護士が座ったままでも十分に体を動かせる「健康ゲーム」を指導。過去に好評を博した内容を、今回はさらにバージョンアップ。高度なゲームに挑戦された約30名のお客様は、一様に「体が温まった」と喜んでおられました。

リスクマネジメント委員会報告

今回は「おとなの学校」本校に寄せられた苦情への対応と改善をご報告します。

〈苦情内容〉

■12月30日の夜、本校宛に、ショートステイを退所されたA様のご家族から、ファックスで、「自宅ヘルパーさんとオムツ交換をしたら、母の臀部(でんぶ)にひどい褥瘡(じよく)が出来ており驚いた。痛がったのでテープを貼ったが、そちらでは気づいてもらえなかったでしょうか。母が可哀想です」とのご連絡を受けました。

■12月31日、ご家族より再度ご連絡があり、「ショートステイの間に何があったのでしょうか。臀部の褥瘡(じよく)を痛がり、家で処置しましたが悲しかったです。在宅時は家族が夜中に何度か起きて体位交換などの努力をしています。自分の親は他人任せにせず、家でちゃんと看なさい」ということでしょうか」とのご意見を承りました。

〈調査・対応〉

■12月30日夜の時点で、当直看護師がすぐに当日の勤務スタッフに事実関係を確認。その結果、入浴時にA様に褥は無く、退所前のオムツ交換時に臀部の引っ掻き傷を認めたが、それを担当の介護士が当直看護師に報告しないまま退所となったことが判明。すぐにその旨をお伝えすべく、A様のご自宅と携帯電話に連絡しましたがつながりませんでした。

■12月31日、主任看護師がご家族に事実経過をご説明すると共に、退所時に正確な情報のご連絡を怠ったことをお詫びしました。

■ご家族は「褥瘡(じよく)ではなく、引っ掻き傷なら100%母の責任ですが、入所前はなかった傷が退所後にあったのでびっくりしたし、これだけの傷を誰も気づかなかったかと思うと憤りを感じました。今後は細かい点も連絡してもらった方が疑心暗鬼にならずに済みます」と、終始穏やかに話されました。

〈改善策〉

退所時を含め、ご家族には常にお客様の心身の状態をきめ細かにご連絡するよう、関係部署のスタッフに徹底いたしました。



“すこやか2009”で、 手作りおもちゃ教室

2月21・22日、グランメッセで開催された「子育て応援団すこやか2009」(主催：子育て応援団実行委員会)に【ここへおいでよ】も参加。ブース内では活動内容紹介のパネル展示のほか、知育に基づく手作りおもちゃの展示や作品作りも行いました。また、遊び方の指導なども行い、多数の親子連れ



手作りおもちゃコーナーが大人気



遊びに夢中の子ども達

NPO(特定非営利活動)法人
ここへおいでよ

で賑わいました。この催しも今年で3回目。子育て中の方々に役立つメッセージの発信に加え、熊本県内の子育て支援グループのネットワーク強化につながっています(4~5ページに掲載している関連記事もご覧ください)。

お花見や会合、お祝い事には 【カロリー庵】の花見弁当を!

お正月のおせち料理が「美味しかった」「安くて感激」「今年の暮れも予約したい」と大好評だった【カロリー庵】。3~4月は花見などの行事や、進学・就職などご家庭の祝い事が多い時期です。今度は花見弁当で、その美味しさ確かめてみませんか!

【カロリー庵】の食材は、自家菜園の無農薬野菜をはじめ産地や生産者がはっきりしている野菜・乾物・肉・魚介類が基本。さらに、添加物を使わない手作りにこだわっています。塩分も控えめで、素材の旨味や甘味を活かした「健康志向のご馳走」と人気です。



折箱容器入りの「お花見弁当」
(1,000円)。
食材は旬によつて変わります。

【料金】

- 花見弁当・祝い膳 / 1,000円~(人数・ご予算に応じます)
- オードブル(皿盛) / 3,000円~(人数・ご予算に応じます)

《花見弁当・祝い膳は10個以上より配達。料金はいずれも配達料・消費税込》

有限会社 **カロリー庵**

ご注文・
お問い合わせ

コールセンター(下記のフリーダイヤル)までお気軽に
《弁当・オードブル共に1週間~2日前までのご予約をお願いします》

お問い合わせはフリーダイヤル ☎ 0120-125253 でお気軽にどうぞ!

はっぴい実現委員会



ピュアサポートグループ
はっぴい実現委員会

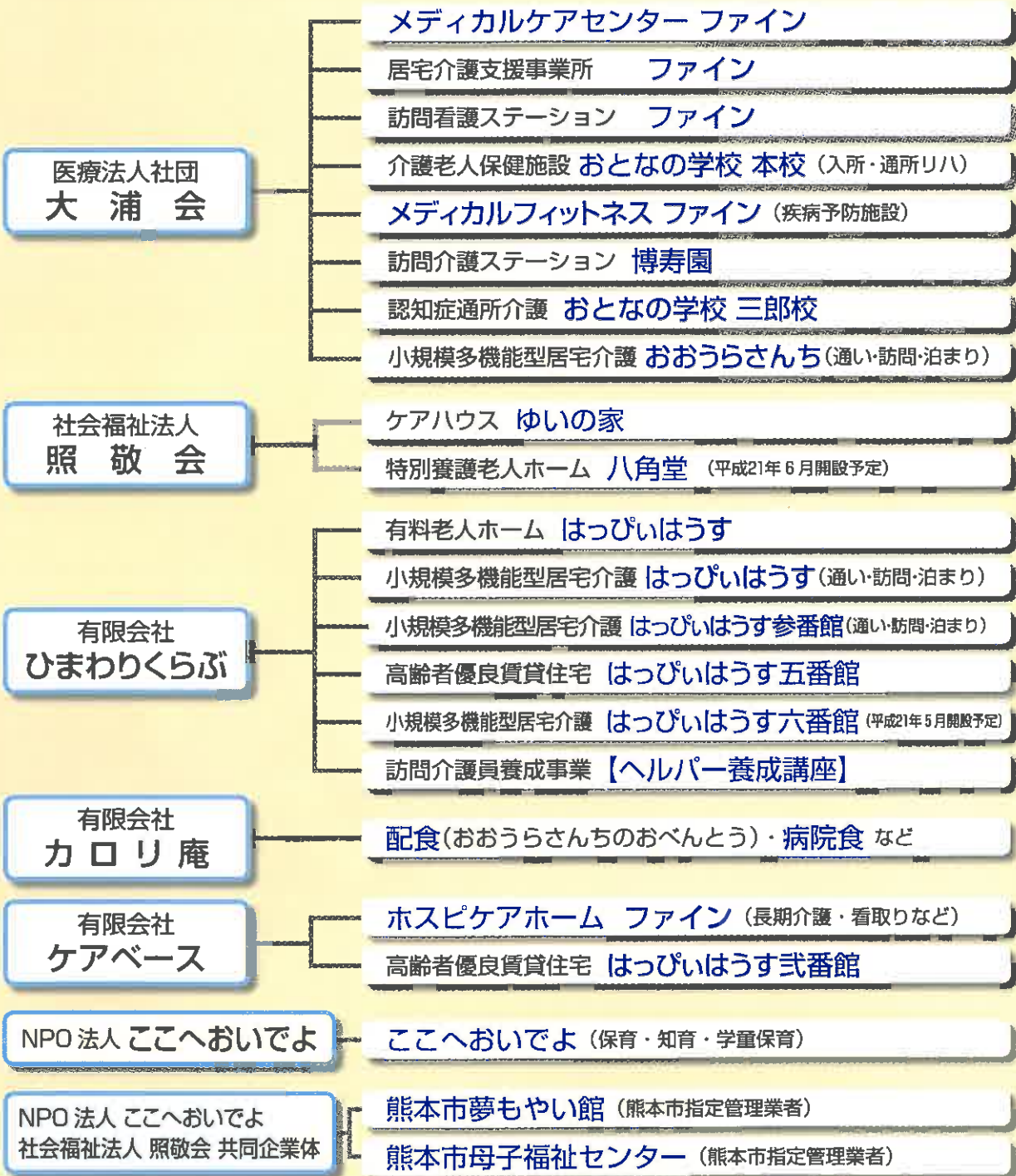
華麗な彩りにうっとり。芋の天ぷらも賞味!

【ファイン】のお客様を中心に、1月11日にはグランメッセで開催中の「世界の蘭展」にご案内。会場いっぱいの華麗な蘭に、「きれいなね」とうっとり顔の皆様。特に、退院が決まっている方は、「皆さんと一緒に外出で良い思い出が出来た」と嬉しそうでした。続く22日には、大津・道の駅で「大判のいも天」を味わうミニツアー。ホカホカのいも天を食べながら女学生のようには大はしゃぎの皆様。最後は歌も飛び出しましたよ。



ピュア・サポートグループは多彩な事業を展開し、地域の皆様に癒しと安心をお届け致します。

ピュア・サポートグループ



各事業のお問い合わせ・ご注文はコールセンターへどうぞ!

いつも にこ にこ さん

☎ 0120-125253